

目 次

第1章 教師の職務	
1 教育者として生きること …………… 1	
(1) 児童生徒の生涯に関わる教師の姿 … 1	
(2) 教師に求められる姿 …………… 1	
2 教職員として求められるもの …………… 1	
(1) 公教育の担い手として …………… 1	
(2) 教育公務員として …………… 2	
(3) 教職員として …………… 2	
3 教職員の研修 …………… 3	
(1) 研修の意義 …………… 3	
(2) 研修の内容 …………… 3	
(3) 若手教員研修 …………… 4	
(4) 特別支援教育に関する研修 …………… 4	
(5) 英語教育に関する研修 …………… 4	
4 教職員の服務 …………… 5	
(1) 職務上の義務 …………… 5	
(2) 身分上の義務 …………… 5	
5 教職員の勤務等 …………… 6	
(1) 勤務時間 …………… 6	
(2) 休憩時間 …………… 6	
(3) 休日 …………… 6	
(4) 休日及び勤務時間の変更 …………… 6	
(5) 時間外勤務 …………… 6	
(6) 休暇 …………… 7	
(7) 育児休業 …………… 7	
(8) その他 …………… 7	
6 福利厚生 …………… 8	
(1) 共済制度 …………… 8	
(2) その他 …………… 8	
第2章 学校の教育活動	
1 教育活動の計画 …………… 9	
(1) 教育課程の実施と評価 …………… 9	
(2) 指導計画 …………… 10	
(3) 教育活動の評価 …………… 10	
2 学校の組織と運営 …………… 11	
(1) 教職員 …………… 11	
(2) 校務 …………… 11	
(3) 校務分掌 …………… 11	
(4) 諸会議 …………… 12	
(5) 文書管理 …………… 12	
第3章 学級運営	
1 学級運営の計画 …………… 13	
(1) 学級運営のねらい …………… 13	
(2) 学級運営案の作成 …………… 13	
2 学級担任の一日 …………… 15	
3 学級事務 …………… 17	
(1) 学級事務の内容 …………… 17	
(2) 諸表簿の整理と保管 …………… 17	
(3) 年度当初の担当事務 …………… 18	
(4) 転出入児童生徒に関する事務 …… 18	
4 家庭との連携 …………… 19	
(1) 学級懇談会 …………… 19	
(2) 個別懇談会 …………… 19	
(3) 家庭訪問 …………… 20	
(4) 学級通信 …………… 20	
(5) 電話連絡等 …………… 20	
第4章 指導の実際	
1 授業の創造 …………… 21	
(1) 授業とは …………… 21	
(2) 授業の展開 …………… 21	
(3) 教材研究の進め方 …………… 22	
(4) 授業における指導の工夫 …………… 22	
2 各教科の指導 …………… 28	
(1) 授業を組み立てる手順 …………… 28	
(2) 学習指導案の書き方 …………… 28	
(3) 授業設計のポイント …………… 29	
(4) 学習評価 …………… 30	
3 道徳の指導 …………… 34	
(1) 道徳教育の目標 …………… 34	
(2) 道徳教育の進め方 …………… 34	
(3) 道徳の時間の指導 …………… 35	
(4) 道徳教育における評価 …………… 37	
4 外国語活動の指導(小学校) …………… 38	
(1) 外国語活動の目標 …………… 38	
(2) 外国語活動の指導 …………… 38	
(3) 外国語活動の評価 …………… 40	
5 総合的な学習の時間の指導 …………… 41	
(1) 総合的な学習の時間の目標 …………… 41	
(2) 活動の名称と学習活動 …………… 41	
(3) 学習活動上の配慮事項 …………… 42	
(4) 総合的な学習の時間の評価 …………… 43	
6 特別活動の指導 …………… 44	
(1) 特別活動の意義と役割 …………… 44	
(2) 特別活動の内容 …………… 44	
(3) 指導計画作成上の留意点 …………… 47	
(4) 特別活動の評価 …………… 47	
第5章 保健安全・給食指導	
1 学校保健 …………… 48	
(1) 保健教育 …………… 48	
(2) 保健管理 …………… 48	
2 学校安全 …………… 49	
(1) 安全指導 …………… 49	
(2) 安全管理 …………… 49	
3 学校給食 …………… 50	
(1) 特別活動における給食指導 …… 50	
(2) 各教科等における食に関する指導 … 50	
(3) 個に応じた指導 …………… 50	

4 危機への対応	51
(1) 学校における危機管理	51
(2) 学級担任としての危機管理	51

第6章 人権教育

1 人権教育の推進	54
2 学校における人権教育	55
(1) 人権教育の目標	55
(2) 人権尊重と教育活動	55
(3) 指導上の留意事項	56
3 学級における人権教育	56
(1) 基本的な考え方	56
(2) 実践に当たっての留意点	56
4 いじめ問題への対応	57
(1) いじめの定義	57
(2) いじめへの対応と指導	57

第7章 生徒指導

1 一人一人を生かす生徒指導	59
(1) 生徒指導の意義	59
(2) 児童生徒との信頼関係づくり	60
(3) 学級担任の指導	61
(4) 体罰の禁止及び懲戒	61
2 実態に応じた対応と連携	62
(1) 問題行動の理解と対応	62
(2) 問題行動への対応と連携	68

第8章 キャリア教育

1 キャリア教育の意義	70
(1) キャリア教育の必要性	70
(2) キャリア教育の推進	70
2 キャリア教育の展開	70
(1) 発達課題と指導内容	70
(2) 学級活動及び教科学習との相互補完	71
(3) 進路相談の充実	72
(4) 地域社会や保護者との連携	72

第9章 特別支援教育

1 特別支援教育とは	73
2 学校(園)全体で取り組む特別支援教育	74
(1) 校内支援体制の整備	75
(2) 個別の教育支援計画	75
(3) 個別の指導計画	76
(4) 特別支援教育に関する教師の専門性	76
(5) 交流及び共同学習	77
3 多様な学びの場	78
(1) 通常の学級における特別な支援が必要な児童生徒への学級運営上及び学習指導上の配慮	78
(2) 特別支援学級における指導、通級による指導	79
(3) 特別支援学校における指導	80

4 特別支援学校のセンター的機能	85
5 障害のある幼児児童生徒の就学	85
(1) 就学先の決定	85
(2) ライフステージに応じた支援	85

第10章 各種教育

1 生涯学習と学校教育	87
(1) 生涯学習における学校教育の役割	87
(2) 学校・家庭・地域社会の連携	87
(3) 地域社会における活動	87
2 国際理解教育	87
(1) 目指す子供像	88
(2) 指導上の留意点	88
3 環境教育	88
(1) 学習の進め方と留意点	88
(2) 内容の取り上げ方	89
4 情報教育	90
(1) 発達の段階による指導上の留意点	90
(2) ネットワーク活用による教育活動の拡がり	91
(3) 情報モラル教育	91
(4) ICT活用場面と教員の指導力	92
(5) 授業での教員によるICT活用	92

第11章 幼稚園教育

1 幼稚園教育の意義と役割	95
2 幼稚園の教育活動	95
(1) 幼稚園教育の目標	95
(2) 幼稚園教育の内容	96
(3) 幼保小の連携	97
3 学級運営	97
(1) 指導計画の作成と展開	97
(2) 幼児理解と評価	98
(3) 環境の構成	98
(4) 保護者との信頼関係	98
(5) 教師の心構えと一日の活動	99
4 指導の実際	101
(1) 主体的な活動を促す指導	101
(2) 指導計画(日案)の作成	101
(3) 指導計画(日案)の事例	103

【巻末資料】

1 特別休暇
2 よりよい授業を目指して 授業チェックシート
3 児童虐待の防止等に関する法律の概要
4 いじめ防止対策推進法の概要
5 児童生徒に対する懲戒・体罰に関する法令等
6 教育相談機関
7 特別支援教育
8 教育関係資料及び図書

【事項索引】